

# 記者発表（配布）資料

平成23年(2011年)2月16日

部課名	課長名	班長名	担当者職・氏名	連絡先・県庁内線
農林水産部畜産振興課 環境生活部自然保護課	藤山 繁 三輪 芳久	衛生・飼料班 作間 誠司 自然・野生生物保護班 佐伯 治彦	主査 石井 俊昭 主幹 山本 富夫	083-933-3434(3434) 083-933-3050(3050)
発表内容の 関係地域	[全県]、岩国、柳井、周南、山口、防府、[宇部]、山陽小野田市、下関、長門、萩、首都圏			

## 常盤公園内におけるコクチョウからの高病原性鳥インフルエンザウイルス ・強毒タイプの確認について

本日、農林水産省から宇部市常盤公園で収容されたコクチョウにおいて、高病原性鳥インフルエンザウイルス・強毒タイプ（H5N1亜型）が確認されたとの報告がありましたので、お知らせします。

### 記

#### 1 対応の経緯

月 日	時間	内 容 等
2月9日	10:00	常盤公園の職員が死亡したコクチョウを収容
	12:15	簡易検査で陽性を確認
	19:00	遺伝子検査でH5型を確認
	20:00	現地支援室を設置し、防疫作業開始
11日	17:00	防疫措置終了
14日		動物衛生研究所でウイルス分離、病原性判定の確定検査を実施
16日	14:00	検査の結果、強毒タイプ（H5N1亜型）と判明

#### 2 今後の対応

##### (1) 常盤公園への対応

- ① 飼養鳥の監視強化を継続
- ② 飼育管理に係る消毒の徹底の指導

##### (2) 家きん飼養農家への対応

- ① 監視区域（半径10km以内）の家きん飼養農場（58戸）の調査を実施
- ② 家きん飼養農家等への注意喚起
  - ・消石灰散布による消毒、野鳥侵入防止等の防疫対策を徹底
  - ・異常発見時に、直ちに最寄りの家畜保健衛生所への通報の再徹底
- ③ 飼養衛生管理の点検の継続実施
- ④ 報告徴求など監視体制の堅持
- ⑤ 風評被害対策並びに相談窓口の継続

##### (3) 飼養鳥・野鳥への対応

- ① 動物園や鳥類を展示している施設への消毒等の指導
- ② 野鳥の監視強化（半径10km以内）を継続
- ③ きらら浜自然観察公園の休園（2月10日から休園中）
- ④ 環境省が感染状況を把握するために実施する現地調査（糞便調査）への協力